Hep-G2/C3A

305891

□要

□明

Hep-G2/C3A□しばしばC3Aと呼ばれる）は、15歳の男性患者の肝腫瘍□肝芽腫）から樹立されたヒト□ホモ・サピエンス）細胞株である。よく知られた Hep-G2細胞株のクローン性サブラインであるため、悪性肝組織に由来する。肝臓由来の癌細胞株として、 Hep-G2/C3Aはin vitroで持続的な増殖を示し、ヒト肝細胞の安定した再現性のあるモデルとして広く用いられている。

Hep-G2/C3Aは、その強固な増殖特性と肝臓特有の重要な機能を保持していることから、様々な研究分野で使用されている。 Hep-G2/C3Aは、薬物代謝および肝毒性を研究するためのin vitroモデルとして、薬理学および毒性学において特に一般的であり、ヒト肝毒性の予測を向上させることができる3Dスフェロイド培養フォーマットも含まれている。癌研究においては、Hep-G2/C3Aは肝腫瘍□肝腫瘍/肝芽腫）のモデルとして機能し、管理された実験室条件下での治療戦略のテストをサポートする。初代肝細胞と機能的に類似しているため□例えば、血漿タンパク質の産生や活発な代謝）、体外式 ELAD装置のような生体人工肝臓支持システムの開発にも用いられている。加えて、Hep-G2/C3Aは特定のヒトウイルス□ジカウイルスなど）の感染に対して寛容であるため、肝細胞系におけるウイルス学に焦点を当てた研究に有用である。

ティッシュ	肝臓
病気	肝芽腫

同義語

- HepG2/C3A
- Hep G2/C3A
- C3A

分類

生物	人間
セックス	男性
成長特性	アドヘレント
バイオセーフティレベル	1

特徴

形態学	上皮

識別子

引用

Hep-G2/C3A□Cytion カタログ番号 305891）

NCBI 納税者番号	9606
セロサウルス	CVCL_1098

発現と感受性

変異プロファイル

変異: p.Gln61Leu, ヘテロ接合体

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB

取り扱いと飼育

培地

EMEM□MEM Eagle）、w：2 mM L-グルタミン、w：2.2 g/L NaHCO3´w：EBSS□Cytion論文番号820100a）

培養雰囲気	37℃´5%CO2、加湿雰囲気。

サプリメント

培地に10% FBSを加える

解離試薬	アキュターゼ

解凍と培養

Confirm that the vial remains deeply frozen upon delivery, as cells are shipped on dry ice to maintain optimal temperatures during transit.
Upon receipt, either store the cryovial immediately at temperatures below -150°C to ensure the preservation of cellular integrity, or proceed to step 3 if immediate culturing is required.
For immediate culturing, swiftly thaw the vial by immersing it in a 37°C water bath with clean water and an antimicrobial agent, agitating gently for 40-60 seconds until a small ice clump remains.
Perform all subsequent steps under sterile conditions in a flow hood, disinfecting the cryovial with 70% ethanol before opening.
Carefully open the disinfected vial and transfer the cell suspension into a 15 ml centrifuge tube containing 8 ml of room-temperature culture medium, mixing gently.
Centrifuge the mixture at 200 x g for 5 minutes, carefully discard the supernatant containing freezing medium.
Follow the procedure described under Post-Thaw Recovery

品質管理と凍結保存

凍結培地	凍結保存培地としては、解凍後の生存率を十分に高めるため、完全増殖培地＋ 10％DMSOを使用している。

保管条件

長期保存の場合、バイアルを-150～-196℃の気相液体窒素に入れる。80℃での保存は、液体窒素に移す前の短い暫定措置としてのみ許容される。

配送条件

凍結保存された細胞株は、輸送中約-78℃を維持するのに十分な保冷剤とともに、有効な断熱包装でドライアイスとともに輸送される。受領後、直ちに容器を検査し、遅滞なくバイアルを適切な保管場所に移してください。

寄付者

ドナーの年齢	15年
民族	白人

法務・安全

安全上の注意事項

将来の融解のためにクライオバイアルを液体窒素に保存する場合、厳格な安全対策を遵守することが必須である。適切な保護手袋と保護衣は不可欠であり、液体窒素タンクへの凍結サンプルの移動中または液体窒素タンクからの凍結サンプルの移動中には、フェイスマスクまたは安全ゴーグルの使用が義務付けられている。これは、凍結試料を取り出す際に、凍結試料が爆発し、鋭利な破片が飛び散って怪我をするリスクを軽減するためである。

保証

サイシオンは、製品の品質と生存率を保証します。
当社では、培養を開始した時点で、当社施設からの出荷後 60日間、細胞が生存可能であることを保証しています。
すべての材料が、分析証明書および／または製品シートに記載された仕様に適合していることを保証します。
詳細については、<a href=""/Who-we-are/Warranty/"" hreflang=""x-default"">Warranty Statement をご参照ください。

物質移転契約書の締結が必要	Yes

Cytion GmbH
Nikola-Tesla-Str. 3
69124 Heidelberg
Tel: +49 (0)6221 405780
info@cytion.com
cytion.com

Registered office Heidelberg
VAT ID: DE283292917
Local court Mannheim - HRB 714394
CEO / Geschäftsführer: Jonathan Steubing

Banking information
Sparkasse Heidelberg
IBAN: DE35 6725 0020 0009 2076 86
BIC: SOLADES1HDB